

わたり 議会だより



将来の夢や町の未来に向けた意見を15名が発表



6月定例会

- 被災者に対する国保税の減免期間の延長を可決 2
- 一般会計補正17億円の増額 総額190億円に 3
- 町政のここが聞きたい(8人が一般質問) 5



荒浜大通り線完成間近

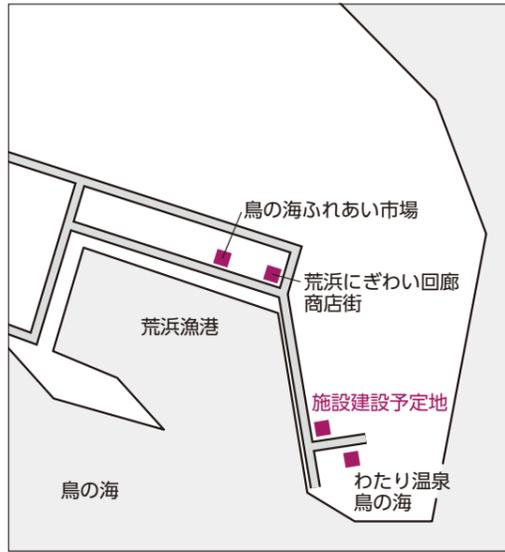
一般会計 補正予算

新たな賑わいを創出する事業などに 17億5,827万7,000円を追加 総額190億827万7,000円に

平成29年6月補正予算の主な事業

◆観光と産業・文化を結ぶ拠点整備事業	1億4,628万円
◆小中学校施設改修工事	3,704万円
◆藤平橋国有林払下げ面積確定測量業務委託委託料	2,665万円
◆もっとはらこめしずっとはらこめし 推進事業	1,000万円

にぎわい創出事業
問 もっとはらこめしずっとはらこめし推進事業の委託先・イベントの回数は。
企画財政課長 巨理町地方創生総合戦略委員会です。詳細を検討していきます。現時点では、巨理町のイベントや仙台市で開催されるイベント等への参加、また、スタンプリーの実施、広告掲載、動画配信等を総合的に委託したいと考えています。
問 ターゲットやエリアは。



観光と産業・文化を結ぶ拠点施設建設予定地

企画財政課長 昨年度実施の、はらこめしプロジェクトの調査業務で、アンケート調査で、はらこめしについて、仙台市在住の方で3割ぐらいの方が、県外だと6割以上の方が全く認知してないという結果もありましたので、認知度のアップを重点的に考えているところです。
問 観光と産業・文化を結ぶ拠点施設（シーサイドベース）の維持管理はどこで行うのか。また、この施設でどのような事業を行っていくのか。

新庁舎・保健福祉センター整備事業
問 新庁舎建設実施設計業務委託料及び保健施設センター建設事業が減額となっているが特段の理由があったのか。また、今後のスケジュールは。
企画財政課長 前払い金の請求がなかったということだけで建設に向けた工期に影響はありません。現在の大きなスケジュールですが、10月末を目途として実施設計を完了する予定です。
教育施設改修事業
問 巨理小学校のトイレ改修工事は何カ所改修予定か。

避難道路整備事業
問 藤平橋国有林の買収単価は。
農林水産課長 林野庁と協議中ですが、地目ごとに単価が異なり、総額で約7000万円ほどと考えています。
問 藤平橋国有林の払い下げ後の土地利用計画は。
農林水産課長 今は未定ですので、検討していきます。

6月定例会は、6月14日から6月19日までの6日間の会期で開催されました。町からは、議案12件、諮問2件、承認5件、報告5件が提出され慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。また、今期定例会では休日議会を開催し、8名の議員が町政について一般質問を行いました。議案審議の主な内容を紹介します。

条例改正

被災者に対する 国保税の減免期間の延長

災害 海洋センター 復旧 漕艇場工事

町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
提案理由 人事院規則の一部改正に伴い、町職員が保育所等の利用実施できない場合の育児休業の再取得等に関する改正です。
（全員賛成で可決）
問 育児休業の取得者と改正による適用職員数は。
総務課長 現在、正職員が263人で、その内育児休業者は5人です。改正による該当者についても5人位を見込んでいます。
問 再取得、再延長の期間と部分休業の時間について。
総務課長 再取得、再延長は最長3歳までで、部分休業は1日2時間以内です。

町特別職の職員で非常勤の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
提案理由 障害のある児童、生徒への支援を行う、巨理町特別支援連携協議会及び教育環境について調査・検討を行う、巨理町小・中学校教育環境整備計画検討委員会の設置に伴う各委員の報酬を追加する改正です。
（全員賛成で可決）
問 教育環境整備計画検討委員会の委員数と会議の開催数は。
教育次長兼学務課長 委員数は校長経験者、保護者、地域代表者からの14名を予定し、委員会は年3回開催します。

被災者に対する巨理町国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正
提案理由 平成29年度の国民健康保険税の減免措置について、国の財政支援の延長が示されたことから、原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示等の解除に伴う減免期間を1年間延長する改正です。
（全員賛成で可決）
工事名 巨理町吉田字北中地内外
請負金額 1億5487万2千円（落札率75・57%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 供用開始時期と未買収地の今後の取組は。
都市建設課長 供用開始は平成31年中を考えています。

請負業者 (株) 阿部工務店
（全員賛成で可決）
問 護岸が3・6メートルかさ上げされ鳥の海灣が見渡せない。利用者の安全対策は。
生涯学習課長 管理体制は職員の人数を増やして対応します。
工事名 平成29年度（復興）町道橋本堀添線道路新設（その1）工事
施行場所 巨理町吉田字北中地内外
請負金額 1億5487万2千円（落札率75・57%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 台数が少ないことを知らなかったのか。
都市建設課長 機種の種類調査が至らず台数が少ないことを把握できなかった。

変更理由 揺動式くい打ち機が国内に少なく機種変更等のため
工事名 平成27年度（復交）町道荒浜江下線橋梁架設工事
請負金額 1億6484万9千円（1148万円増）
請負業者 (株) 斎藤工務店・小野工務店・永井組 復興JV
（全員賛成で可決）
問 台数が少ないことを知らなかったのか。
都市建設課長 機種の種類調査が至らず台数が少ないことを把握できなかった。

被災者に対する巨理町国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正
提案理由 平成29年度の国民健康保険税の減免措置について、国の財政支援の延長が示されたことから、原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示等の解除に伴う減免期間を1年間延長する改正です。
（全員賛成で可決）
工事名 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
施行場所 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 供用開始時期と未買収地の今後の取組は。
都市建設課長 供用開始は平成31年中を考えています。

被災者に対する巨理町国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正
提案理由 平成29年度の国民健康保険税の減免措置について、国の財政支援の延長が示されたことから、原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示等の解除に伴う減免期間を1年間延長する改正です。
（全員賛成で可決）
工事名 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
施行場所 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 供用開始時期と未買収地の今後の取組は。
都市建設課長 供用開始は平成31年中を考えています。

被災者に対する巨理町国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正
提案理由 平成29年度の国民健康保険税の減免措置について、国の財政支援の延長が示されたことから、原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示等の解除に伴う減免期間を1年間延長する改正です。
（全員賛成で可決）
工事名 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
施行場所 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 供用開始時期と未買収地の今後の取組は。
都市建設課長 供用開始は平成31年中を考えています。

被災者に対する巨理町国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正
提案理由 平成29年度の国民健康保険税の減免措置について、国の財政支援の延長が示されたことから、原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示等の解除に伴う減免期間を1年間延長する改正です。
（全員賛成で可決）
工事名 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
施行場所 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 供用開始時期と未買収地の今後の取組は。
都市建設課長 供用開始は平成31年中を考えています。

被災者に対する巨理町国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正
提案理由 平成29年度の国民健康保険税の減免措置について、国の財政支援の延長が示されたことから、原子力災害対策特別措置法に基づく避難指示等の解除に伴う減免期間を1年間延長する改正です。
（全員賛成で可決）
工事名 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
施行場所 巨理町荒浜字鳥の海7番地2
請負金額 1億454万4千円（落札率89・96%）
請負業者 (株) 声名組
（全員賛成で可決）
問 供用開始時期と未買収地の今後の取組は。
都市建設課長 供用開始は平成31年中を考えています。

町政のここが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを
ただ質すものです。今回は8人の議員が登壇し行いました。

鈴木邦昭議員 5P

- ・高齢者に対し町民バスの無料化を
- ・小・中学校の熱中症予防対策は

佐藤アヤ議員 6P

- ・通学路の安全対策は
- ・健康ポイント事業をとり入れては

小野一雄議員 7P

- ・定期的な町民号を実施してはどうか

大槻和弘議員 8P

- ・上水道の民営化について
- ・学校給食の食物アレルギー対策について

佐藤正司議員 9P

- ・児童生徒の学力向上政策は

小野典子議員 10P

- ・奨学金制度の充実を図っては
- ・「ぶらっとわたり」に伴う諸整備について

高野 進議員 11P

- ・「割山」採石後の植栽計画を
- ・「就学援助費」前倒し支給を

渡邊重益議員 12P

- ・防災対策のソフト面強化を

高齢者に対し町民バスの無料化を

各関係機関と協議検討

問 本町高齢者対象年齢を設定し、希望される町内在住高齢者の方々に對して、町民バスの無料乗車証明書を交付することについての考えは。

町長 現在乗合デマンドタクシーの運行を視野に入れながら、巨理町の全体的な公共交通の再構築に向け、町民バスの運行経路、形態等を調査検討している段階です。今後、より一層利便性の向上を図った上で、高齢者への対応や免許証を自主返納された方々への対応などを含め、全体的な高齢者の福祉の向上を図るべく、各関係機関と協議検討してまいります。



再質問 関係機関の構成は。また、どのような協議が進んでいるのか。

企画財政課長 地元タクシー会社3社、町民代表、県、国土交通省、警察、商工会それぞれの関係機関と協議を持ち、今後の具体的な取り組みについて検討を進めているところであります。



鈴木邦昭議員

小・中学校の熱中症予防対策は

保健室にエアコン設置

問 本町各小・中学校では、熱中症予防対策は水筒の持参や涼しい服装登校での対策をとっているが、個人の自己管理、自己責任だけでは十分な対策とは言えない。学校施設側での対応も必要である。本町学校施設での児童生徒に対する熱中症予防対策は。

教育長 学校の施設の対応は、各学校の保健室にはエアコンを設置しています。また巨理小学校、吉田小学校、逢隈中学校にプレハブ教室がありまが、全てのプレハブ教室にエアコンを設置しており、熱中症予防対策には配慮しています。

問 安価な冷水機を各小・中学校に設置しては如何か。

教育長 冷水機は、1年





定期的な町民号を実施してはどうか

交流事業の検証と費用対効果で

問 昨年は募集人員が予定を下回ることが生じた。今後には生かす課題はなにか。

町長 当初100名の予定に55名の応募者になりました。今後は姉妹都市、友好都市との交流を深めるテーマや目的を明確にして、巨理町の独自性など、意義ある町民号を検討します。

問 今年度の臨時町民号の実施内容は。

町長 平成26年11月に友好都市を締結した大分県日出町との交流を目的に、10月18日から2泊3日を予定しています。

再質問 募集人員は何人か。

企画財政課長 募集は70名、添乗員、随行員については5名程度で調整しています。

問 ふるさと姉妹都市を締結している伊達市、友好都市の日出町、さらには各種協定を結んでいる大江町との交流を定例化し、定期的な町民号を実施してはどうか。

町長 臨時町民号やふるさと姉妹都市、友好都市との交流事業の効果を検証しながら、費用対効果も踏まえた上で、検討してまいります。

再質問 交流人口を拡大することは町の重要な事業である。これを推進するために職員を増員し窓口を強化する考えはあるか。

町長 職員の増員は定員の計画もあり、簡単にはいきません。今の人員の中でやってまいります。



大江町との民謡交流

通学路の安全対策は

子どもをみまもり隊の協力者を増やしたい

問 通学路の安全対策として危険箇所のカラー舗装の本年度実施箇所は。

教育長 昨年関係行政機関と町で実施した危険箇所の合同点検作業の結果本年度は、カラー舗装の計画はありません。今後関係機関等の意見を踏まえながら対応します。

再質問 狭い道などもカラー舗装をし、車道と歩道の区別を示していくことが安全確保になると考えるが、PTAや地域の方からの要望はなかったか。

教育長 逢隈小学校西側の通学路周辺からいろいろ要望があります。

問 子どもをみまもり隊活動の推進の取り組みは。



みんなで見守ろう通学路

教育長 現在262名の方々の協力をいただいています。下校時間帯の通学路に大人の姿があることは非常に大事だと考えています。町民の方に子どもをみまもり隊の活動を理解し協力がいただけるように、広報等で周知をし、更なる充実を目指していきたいと考えています。

問 学校周辺や通学路に防犯カメラを設置する考えは。

教育長 防犯カメラは犯罪の抑止効果はあると思います。本年2月に県教委から防犯カメラの設置及び運用に関するガイドラインという通知があり、いろいろ縛りがあることもわかりました。

健康ポイント事業をとり入れては

実施している県内市町の状況を検証

問 年々増加している国民健康保険医療費を抑制し、健康寿命を延伸するために、特定健診受診率の向上が必要と考えるが、取りくみは。

町長 特定健診受診率50%を目標にしています。27年度は、45・4%にとどまっています。29年度は、第3期特定健診等実施計画 第2期データヘルス計画の策定年度になるので、目標受診率を見直し、国が示す60%を目指し受診率向上に努めます。

問 健康づくりの促進と健康の重要性を普及啓発するため「健康ポイント」事業をとり入れる考えは。

町長 国のモデル事業や県内市町で実施している状況を確認し、事業が効果的であるか検討したいと考えています。

※健康ポイント制度
特定健診やがん検診、町が実施する健康講座などに参加するとポイントがもらえ、そのポイントを貯めると商品などと交換できる事業

町・警察・町民と協働により通学路の安全確保に万全を期していきます。



佐藤正司議員

児童生徒の学力向上政策は 教員の指導力、資質向上と家庭教育力が必要

問 わかりやすい授業により、児童生徒の基礎基本が定着し、思孝・判断・表現力や学ぶ態度が育まれる。そこで、学習状況調査の結果から見えてくる成果や課題は。

教育長 基本的な生活習慣に関する調査では、朝食を食べること・同時に起きることは各学校とも良好といえます。しかし、2時間以上の携帯電話やスマートフォン使用割合は小学校6年生11%、中学3年生32%であり、県や全国平均より高くなっています。また、家庭学習を小学校6年生で1時間以上する生徒は約77%で全国値より高く、中学3年生で2時間以上は約22%と、

本町の小学校では25%、中学校は57%の保持率になっています。そういう危惧から、町教育委員会と学校長会連名で児童生徒及び保護者



A L Tによる授業風景

問 携帯電話等の正しい使い方が問題になっていきます。スマホ使用と学習の関係は。

教育長 スマートホンが急速に普及し、便利で快適な生活をもたらす一方で、就寝時刻が遅くなり学力に悪影響したり、あるいは不適切利用による犯罪被害、いじめ、金銭トラブル等が指摘されています。

問 学習課題と改善の取り組みは。

教育長 一つは、教員の指導力、資質向上です。二つ目は、家庭の教育力の向上という観点から捉えています。

問 グローバル化に対応した英語教育が前倒しされます。小学校の英語の取り組みは。

教育長 現在、本町では、小学校5・6年生を対象に外国語指導助手（ALT）と担任が一緒に学び、外国語活動をしています。3年後に小学校5・6年生の英語科がさ

れます。小学校の英語の取り組みは。3年後に小学校5・6年生の英語科がさ



大槻和弘議員

上水道の民営化について 県に詳細を聞いていく

問 本町は、県が官民連携運営の検討をしている仙南仙塩広域水道から受水をしている。現状と町長の民営化に対する見解は。

町長 平成32年度からみやぎ型管理運営方式（※）として事業開始したい旨、説明を受けました。運営の形態は、県が認可取得し、水道水供給事業者となり、民間が運営権者となります。そして、県は市町村等と料金設定を行い、県と民間は役割に応じて料金を収受するという形態です。巨理町への影響は料金設定の問題で今後どうなるのか何とも言えない状況です。今後、県からの詳しい説明を聞いていきます。

再質問 運営を民間が行うため、企業の利益の保障や、特に総括原価方式の

導入で企業の法人税・配当金も料金の転嫁されるため、値上げとなるのでは。上下水道課長 広域水道の受水団体連絡会（17市町）の中で確認事項という形で県に詳細を聞いてきます。

再質問 県から最大の受水をしている仙台市が次のように懸念を示している。①長期間（30年）の委託により、県の事業部分のノウハウが失われる。②県の迅速な災害時の現場対応が難しくなる。③民間事業者の経営難等での事業継続性の問題がある。などであるが、本町ではどうか。

上下水道課長 仙台市が見解を示していますが、どこの受水市町村も同意見です。

※みやぎ型管理運営方式
上下水3事業一体によるコンセッション（施設の所有権を公的機関に残したまま民間は運営権者として事業を実施）を活用した官民連携運営で、対象は上水、工業用水、下水の3事業

学校給食の食物アレルギー対策について 新学校給食センターで対応

問 対策はどうなっているか。

教育長 小学新1年生の入学時の説明会や個別相談等で内容を把握し、保護者の希望に沿って①完全に給食提供の停止②主食のみ提供③牛乳の提供④牛乳のみ提供停止⑤食材に含まれるアレルギーを表記した詳細の献立表の配布で対応しております。完全給食提供停止の児童生徒には、弁当持参のご協力をお願いしております。

再質問 27人の食物アレルギー対応者に対し、除去食・代替食の提供は。

教育長 本町は約3,000食提供しており、スタッフ・施設面から除去食・代替食の提供をしておりますが、今後、給食の運営委員会等で代替食について検討します。

問 学校給食センターの建設計画はどのようになっているか。建設の際は、アレルギー対応食の施設とす



築44年の給食センター

べきでは。

教育長 第5次巨理町総合発展計画（H28年から10年間の中）で建築を位置づけております。食物アレルギー対応の給食を提供するため独立した調理室を設置したいと考えています。

再質問 建設計画を具体化し、急ぐべきでは。

教育長 重要な事案として、本年度立ち上げの教育環境整備計画検討委員会での意見を踏まえ対応します。



小野典子議員

奨学金制度の充実を図っては 活用しやすい制度を模索したい

問 今、大学生の半数以上は、なんらかの奨学金を利用している。先般、国の奨学金の延滞者が、高い利子と延滞金のついた取り立てにより、自己破産者も一人を越えて社会問題となった。町の奨学金との違いは。

教育長 国の奨学金は、有利子・無利子の貸与型に給付型も加わったが、町のは、無利子の貸与で、延滞金はつけていません。
問 申請時期の早期化で年度内に採用通知が届くようにしてはどうか。また、該当家庭の所得基準の明確化や篤志家の遺志を受け継ぐ町の制度をもっとPRしては。



目標に向かって学ぶ奨学生

最終的に合格通知が必要になるのでこの時期に設定しています。該当基準は文面を改め、PRについても、早めの対応を心掛けます。
問 より借りやすい制度に向け、どんな協議がなされているか。

教育次長兼学務課長 保護者からは学費や入学準備金に充てたい要望もあり、貸付金の増額のみならず、貸与の仕方の変更も模索したいと考えます。
問 若者の定住促進の意

味からも、町に定住・就職した奨学生に、償還金の一部を免除する制度を設けてはどうか。
教育長 町の奨学金制度を見直す上で、国の動向を見ながら、若者の定住促進も視野に入れて考えます。
問 教育環境整備等に奨学教育基金を活用する計画は。

「ぶらっとわたり」に伴う諸整備について それぞれを関係課で進めていく

問 巨理町の観光地等を紹介し、選定箇所の観光ルートを作り、所要時間も計算してくれる5ヶ国語対応のサイト「ぶらっとわたり」が3月末に開設された。5月末までに、アクセスされた回数は4,648回と多くの人が町の観光化を期待している。
今後、町外の方々や外国人観光客を迎えるに当り、もてなしをする町民への啓発はどうするか、文化財等の道案内板や観光看板は十分か、また、観光センターの設置をどう考えているか。

町長 みんなが自信を持って好きな町を紹介できるような、観光研修会を考えています。観光看板の手直しや不足している経路案内板についても、関係課で調査を進めて参ります。
観光センターは、今後の観光事業のためには不可欠と考えますが、人的配置のことや情報提供のあり方・運営方法のことを現在協議中です。

「割山」採石後の植栽計画を

他に利用可能か、柔軟に対応

問 割山から震災復旧・復興のため採取され土量は合計約76万m³。
跡地は森林環境を保全するため法面の緑化を行い、底地には杉を植樹するととなっているが、今後のスケジュールは。

町長 採取期間は平成34年11月まで延長し、事業に必要な盛り土材を確保してまいります。
採石完了後は、宮城県との林地開発協議で再び森林として利用するよう指導されていますので、底地は杉などの植栽を現在は考えておりません。



割山採石場

問 播種・育苗等で3年〜5年かかる。今からスケジュールを組んでは。
町長 現在は杉を植えるということですが、町には土地利用のこととかいろいろな情報が入ってきており、他に利用出来るのであればとの考えも残しておき柔軟に対応すべきと考えています。

「就学援助費」前倒し支給を

入学前支給は難しい

問 小中学校生の就学援助費等の支給時期を前倒しして支給してはどうか。
支給時期は、該当家庭の出費がかさむ小中学校の入学前及び進級前の1〜2月。

町長 対象は、要保護・準要保護（児童・生徒）就学援助費（※1）、特別支援教育就学奨励費（※2）。

教育長 就学援助費は年3回学期末ごとに支給。県からの決定額の内示が6月になり、現行の要綱では7月下旬が支給時期になります。
今年3月31日付で、文部科学省から要綱改正の通知があり、小学校入学前でも支給できるという内容です。
準要保護児童生徒援助費は、実施が可能か各市

町村にアンケート調査中であり、動向を十分注意しながら事務手続きを行ってまいります。
問 援助が必要な児童生徒等の保護者に対し、適切な時期に実施しては。前々年度の所得を基準にして支給する考えは。

教育次長兼学務課長 要保護は社会福祉事務所で管轄し国から、被災に関しては県から補助金が出ている。
準要保護は町の一般財源であり、しっかりと認定を行い対応したい。今の申請から認定までの事務手続き状況を考えると、入学前支給は難しいと考えます。

- ※1 要保護・準要保護（児童・生徒）就学援助費
経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対し、市町村が援助する学用品費等
- ※2 特別支援教育就学奨励費
子どもが特別支援学校や特別支援学級などに通っている場合に、市町村が援助する学用品費等

高野進議員

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願	宮城県農民運動連合会 会長 鈴木 道夫	大槻和弘 高野 進	不採択
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める請願書の提出について	宮城県春闘共闘会議 代表幹事 高橋 正之	大槻和弘	産業建設常任委員会に付託
宮城県国民健康保険運営方針案に係わる請願書	巨理母親連絡会 代表 佐藤 祐子	大槻和弘	教育福祉常任委員会に付託
就学援助の拡充と運用の見直しを求める陳情書	民主教育をすすめる宮城の会 代表 太田 直道		議員に配付
日本政府に核兵器禁止条約のための行動を求める意見書提出のお願い	2017年原水爆禁止国民平和進行宮城県実行委員会 代表委員 青木 正芳(弁護士) ほか14名		議員に配付

【賛成3 反対13で不採択】

賛成討論
TPP、環太平洋経済連携協定交渉により、今後ますます日本の農業は窮地に追い込まれることは必至です。このような状況から、我が国の主食である米などの主要農産物を栽培、生産する農家の経営を守り、意欲を

賛成討論者 高野 進
大槻 和弘

賛成討論

現在の農業に求められているものは時代に即した農政の抜本的な見直しです。食料自給率の改善、国際競争力を備えた農業基盤を指すとともに、その政策に賛同する戸別農家支援も充実する制度改定を進めることが最も重要であると考えます。

反対討論
今回の請願はこのような制度改革を要求するものではなく、従前の制度復活が主であり、本町の農業政策に沿う内容ではないと判断しました。
反対討論者 渡邊 重益
佐藤 邦彦

請願を不採択
農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願

議長交際費を公開します

4月分			5月分			6月分		
No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額	No.	内 容	支出金額
1	産業建設常任委員会視察研修先土産代(ホテル佐助)	3,069円	1	巨理町議会議員 妻逝去弔慰金	5,000円	1	巨理地方町会定例総会会費	5,000円
2	船岡駐屯地創立五十八周年及び第二施設団総隊五十六周年祝賀会食費	4,000円	2	巨理町議会議員 妻逝去弔電代	1,404円	2	巨理山元町例会祝儀	5,000円
3	巨理名取地区市町議会連絡協議会懇談会会費	10,000円	3	総務常任委員会先進地視察土産代(5/11~12長野県上田市、飯山市)	10,100円	3	北海道伊達市商工会議所会頭来庁時土産代	2,700円
4	巨理地方町議会議長会懇親会会費	10,000円	4	仙南地方町村議会議長会議長歓迎会会費	5,000円	4	巨理町木造災害公営住宅建設推進協議会総会懇親会会費	5,000円
5	巨理地方町監査委員協議会懇親会会費	5,000円	5	産業建設常任委員会先進地視察土産代(5/17~19滋賀県長浜市、三重県鳥羽市)	14,354円	6月分計 4件 17,700円		
6	北海道伊達市議会正副議長就任祝電代	1,760円	6	四方山観光開発協議会懇親会会費	5,000円			
4月分計 6件 33,829円			7	原水爆禁止国民平和進行賛助金	5,000円			
			8	教育福祉常任委員会先進地視察土産代(5/31~6/2、和歌山県御坊市、三重県熊野市)	13,503円			
			9	町村議会議長・副議長研修会県関係国会議員との意見交換会会費	14,000円			
			5月分計 9件 73,361円					

◆ 次の定例会は 9月1日(金)~9月19日(火)の予定です。

議員の会議等出欠状況

平成29年4月1日~平成29年6月30日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 -…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18
				鈴木高行	渡邊重益	小野一雄	佐藤邦彦	小野典子	高野進	安藤美重子	渡邊健一	高野孝一	佐藤正司	大槻和弘	百井いと子	鈴木邦昭	木村芳満	熊田子	佐藤アヤ	佐藤實
出席回数(回)				17	22	18	22	20	21	17	20	17	23	23	18	20	19	17	15	10
会議回数(回)				17	22	18	22	21	21	17	20	17	23	23	18	20	19	17	15	10
4	6	木	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	7	金	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	14	金	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	17	月	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
	19	水	議会広報常任委員会	-	○	-	○	×	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	20	木	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-
	24	月	教育福祉常任委員会 議会懇談会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
	28	金	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-
	28	金	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-
5	8	月	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	-	-
	11	木	総務常任委員会 先進地視察調査	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-
	12	金	総務常任委員会 先進地視察調査	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-
	15	月	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	17	水	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
	17	水	産業建設常任委員会 先進地視察調査	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	18	木	産業建設常任委員会 先進地視察調査	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	19	金	産業建設常任委員会 先進地視察調査	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	22	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	火	議員タブレット操作研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31	水	教育福祉常任委員会 先進地視察調査	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
6	1	木	教育福祉常任委員会 先進地視察調査	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
	2	金	教育福祉常任委員会 先進地視察調査	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
	6	火	教育福祉常任委員会	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-
	7	水	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-
	8	水	議会運営委員会	○	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	-	○	-	○	-	-
	9	木	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	水	6月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	水	議会広報常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	○	-	-	-
	15	木	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	土	6月定例会(休日議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	土	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	日	6月定例会(休日議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	月	6月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	月	産業建設常任委員会	-	○	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	20	火	総務常任委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○	○	-

私もひとこと

仲間と私の健康づくり



廣瀬 充久さん
(南町北区)

30年の会社勤め、その後行政法人の支援と同時に、10年目を迎えた巨理町運動支援地域サポート事務局としてダンベル体操、ノルディックウォーキングなど、「健康」を切り口に活動を続けております。

健康であればこそ、旅行や好きなことができます。特に、震災時には仲間自身も被災者にも関わらず、避難所、仮設の支援が仲間と共に出来ました。これは、ひとえにダンベル等の健康づくりのおかげと思っております。

また、日々の活動の成果を実感し、自身の体の見える化の為に、体組成・体力測定を継続して

実施し、皆で積極的に健康づくりを、実践しております。

健康は社会貢献とも聞きますので、これからも①自らの健康は自ら守る②運動を楽しむ、元気な体と健康を作る③バランスのとれた食生活をする等を実践し、健康で好きなことが出来るように生活していきたいと思っております。



フィットネスを通じて



高橋加奈子さん
(上郡区)

女性がいつまでも美しく笑顔で生活できるというところ、それは家族や子供が笑顔で幸せでいられるということだと考えています。

私は今から約二十年前フィットネス業界に入り、その後結婚、出産、子育て、現在は三人娘を育てながらフィットネスダンスフリーインストラクターとして活動しています。

毎日の生活に追われ、自分にあまり手をかける余裕もなく年齢を重ね、身体に不調を抱える方が大勢いるのではないのでしょうか。女性は日常的に仕事や家事育児と時間に追われ、ストレスを少なからず抱えています。



女性の姿勢やコンディションが良くなると、日常生活が快適になりまします。少しでも気持ち良くいきいきと生活できるように女性の健康と綺麗をこれからも応援していきたいと思っています。その為に私が出来ることを考え、チャレンジしていきたいと思えます。

- 議会広報常任委員会
- 委員長 佐藤 正司
 - 副委員長 佐藤 邦彦
 - 委員 渡邊 重益
 - 委員 小野 典子
 - 委員 大槻 和弘
 - 委員 木村 満

真つ赤な太陽を仰ぐ、まわりの花が咲き始め、町のあちこちに元氣と明るさを増しています。

過日開かれた「わたり未来づくり発表会」においては、15名の小・中・高校生から、自分の将来の夢や町の未来に向けた意見・提案が力強く語られ、実に頼もしい限りでした。彼らの未来にエールを送ります。

6月定例会では、鳥の海エリアに観光と産業・文化を結ぶ多目的施設建設の補正予算等を審議しました。

子ども達の描く未来に向け、私達議会もこれまでに以上に調査・提案活動に努め、分りやすい議会だよりをお届けします。

(N・O)



議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧になれます。
<http://www.town.watari.miyagi.jp/>